

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年9月9日 NO.18

見守り会・PTAの皆様！2学期もよろしく。

2学期がスタートして一週間が過ぎましたが、今学期も見守り会の方々には、辻々に立って児童の安全についてのご配慮を頂き感謝します。また、保護者PTAの方々には、朝のご多忙の時間に『馬出し』等、ご協力頂き本当にありがとうございます。

さて、右の写真をご覧ください。何か気がつきませんか。4月と7月では、様子が違っていることがわかりますか。この写真の場所は、七小の校門を西に100m程いった所です。4月には、ツツジの大きな株があり児童が歩きづらかったのですが、その後、地域の方から地主の方へお願いし、児童の安全のためバッサリと枝を切り落としてもらったそうです。見通しもよくなり子ども達も喜んでいました。このように地域の安全を多くの方が考えて頂き、大変嬉しく思います。今後ともどうかよろしく願いいたします。



用務主事 箕輪秀夫様の追悼集会より

本校用務主事の箕輪秀夫様が7月23日にご逝去されました。そこで、9月8日(月)国立第七小学校では、「箕輪秀夫さんを偲ぶ会」を行いました。まず、全員で黙祷を捧げました。その後、校長先生より、箕輪秀夫用務主事さんが、学校の中の様々なお仕事に尽力してくれたお話がありました。

短い期間でしたが、たくさんのお仕事をしてくれた箕輪さん。いつも笑顔で挨拶をしてくれた箕輪さん。そんな人柄の箕輪さんは児童からも好かれていました。校庭南に新設した花壇の柵作りも一生懸命でした。そこで、箕輪さんの様々な功績を称え顕彰するために、『MINOWA KADAN』の標識を作成しました。その標識を見ては、箕輪さんを偲び、感謝の思いを持ち続けなくてはと感じています。なお、最後に、全校児童の哀悼文集を代表3名が読み上げ、偲ぶ会を終えました。

